

【 みやざき地域見守り応援隊から報告された事例 = 市町村窓口・警察署・消防署へ報告された事例 】

令和6年度

No.	報告月	協定事業者	気付いた事象	市町村名	つないだ機関
347	令和6年 7月	宮崎県生活 協同組合連合会 (コープみやざき)	配達時、いつも受取場所に出てこられる組合員さんが来なかったので、気になってご自宅へ行くと、その日の新聞がそのままになっていた。一人暮らしで、たまに姪の方が来られるが、連絡先が分からなかったため、地域包括支援センターへ連絡した。 ☞ 夕方、地域包括支援センターの方と警察で、家の中を確認したところ、残念ながら亡くなられていたことが判明。その後、姪の方から、「生協の担当の方が叔母のことを心配してくれて、早く分かって良かったです。冷蔵庫の中はいつも生協さんの商品が一杯で、最後までお世話になり、ありがとうございました。担当の方へお伝えください。」と連絡があった。	宮崎市	地域包括 支援センター
346			地域の受取場所で店主さんが「いつも早く来る〇〇さんが今日は珍しく商品を取りに来ていない。」と心配されていたので、一人暮らしということもあり、商品をもってご自宅を訪問。チャイムを鳴らしても反応がなかったので、支所に連絡して、支所から地区の地域包括支援センターに連絡。ちょうど、その組合員さんの担当の方がいて、妹さんへ連絡を取ってもらおうと、宮崎に行っていて夕方に帰ってくることが分かった。	都城市	地域包括 支援センター
345			配達場所にいつも出てこられる組合員さんが来られないので、不思議に思って家に行くと、流しっぱなしの水の音が聞こえた。よく観ると、倒れている足が見えたので、声をかけると、小さなうめき声が聞こえたため、すぐに救急に連絡し、組合員さんの意識があるうちに救急搬送することができた。その間に、近所の組合員さんに親族の連絡先を聴いて、熊本在住の親戚の方に伝える事もできた。 ☞ その後、近所の組合員さんから「気付いてくれてありがとう。」と、お礼の電話をいただいた。	宮崎市	消防署 (119番)
344		宮崎日日新聞 宮日会	配達先の70代男性宅で、新聞がポストに溜まっていることに気づいた。電気もついたままで、自動車も駐車してあったため、販売所所長に報告後、所長から警察に連絡を入れた。 ☞ 警察からは家主がどうなっているか教えてもらえず、新聞配達を停止していいのかどうか分からず、対応に苦慮した。	宮崎市	警察署
343		宮崎ヤクルト販売 株式会社	元々認知症があるかなあと感じていたお客様宅に商品をお届けした際、財布が見つからなかった。様子がおかしいと思い、地域包括支援センターへ連絡し、対応をお願いした。 ☞ 翌週、包括支援センターのスタッフが訪問し、デイサービスに週2回通う事になったと聞いた。	綾 町	綾町地域包括 支援センター

342	令和6年 6月	日本郵便株式会社 九州支社 (宮崎中央郵便局)	<p>1. 配達のためお客さま宅を訪問したところ、お客さまは体を動かさず、言葉も少し呂律が回らない様子。</p> <p>2. 綾町地域包括支援センターへ連絡し、状況説明。</p> <p>3. 地域包括支援センター職員2名がお客さま宅へ訪問後、病院へ同行した。</p> <p>☞ 後日、お客さまの娘さまが郵便局窓口に来店され、感謝の言葉をいただいた。医者からは「もう少し遅ければ、何らかの後遺症が残っていたかもしれない。」と言われたよう。</p>	綾町	綾町地域包括支援センター
341		宮崎日日新聞 宮日会	<p>高齢者宅の新聞受けに3日間新聞が溜まっていた為、配達員が販売所所長に連絡。午前5時ごろ、所長が確認に行ったところ、窓やドアも開けっ放しで、自宅に人がいる気配がなかったため、警察へ連絡。所長立ち合いのもと、警察署員が立ち入って調べたが、結局誰もいなかった。</p> <p>☞ その後、警察が調査したところ、男性は病院に入院していたことが判明した。</p>	宮崎市	警察署
340		明治安田生命保険 相互会社 宮崎支社	<p>県道沿いの飲食店前で、転倒して頭を打ち出血している男性(62歳)を介抱し、救急車を呼んだ。</p> <p>☞ 救急車で搬送後、無事に翌日の仕事にも行けたようだと、飲食店伝いに聞いた。</p>	日南市	消防署 (119番)
339	令和6年 5月	九州電力株式会社 宮崎支店	<p>1. 訪問に向けて数日間電話連絡を取っていたが、途中で携帯電話の電源が切れた状態となった。</p> <p>2. 訪問して呼びかけるも、応答なし。</p> <p>3. 2回目訪問時に出入口を開閉した痕跡がないことと、当初から体調が悪いとの発言があったことから、警察(駐在所)へ状況を説明し、対応を依頼した。</p> <p>☞ その後、警察から「亡くなっていた」と連絡あり。</p>	都城市	警察署 (駐在所)
338		都城ヤクルト販売 株式会社	<p>道端で男性がうずくまっていたため、声かけしたところ怪我をしていた。近くの交番に行き、救急車を呼ぶなど対応してもらった。</p>	串間市	警察署 ↓ 消防署
337		宮崎ヤクルト販売 株式会社	<p>「(ヤクルトのお客様である)祖母と連絡が取れない」と、息子のお嫁さんから相談の連絡があった。担当のヤクルトレディが様子確認の為に訪問すると、本人は元気に過ごしており、電話の調子が悪くて連絡がつかない状態になっていたよう。包括支援センターへ連絡の上、状況を伝えると、ケアマネージャーがお客さま宅を訪問して、対処してもらう事になった。</p>	日向市	日向市 地域包括 支援センター

336	令和6年 4月	都城ヤクルト販売 株式会社	朝訪問時、お留守のため、夕方再訪するも不在。翌日訪問すると、前日干している洗濯物がそのままの状態であったので、安否確認の為に社会福祉協議会へ連絡相談した。 ☞ 入院されていることが確認でき、1週間ほどで退院されたよう。今までも気になることがあったので、今後もしっかりと見守っていきたい。	小林市	社会福祉 協議会 ※
335		ヤマト運輸 株式会社 宮崎主管支店	集配中、気分が悪くなり、座り込んでいる方に遭遇。救急へ連絡し、隊員が来るまで付き添った。 ☞ ご家族の方よりお礼の連絡があった。	宮崎市	消防署 (119番)

【 13事例 】

※ つないだ機関 = 社会福祉協議会 ⇒ 「市町村連絡窓口」が小林市社会福祉協議会となっているため、本分類に計上。